

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3245回
2025年6月13日
第39回例会

The Magic of Rotary

ロータリーのマジック

2024~2025年度 R I 会長
ステファニー A アーチック

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2024~2025年度 人吉ロータリークラブテーマ
もっと、ロータリーを楽しもう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告、出席率報告、会務報告

入会式

結婚・誕生日祝い

Rの友紹介

寄付カード

第3回クラブ協議会 前半

点鐘

岩井和彦 会長

歌 唱

ソングリーダー 米田幸司 委員

国歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 春木 順 委員長

会長の時間

会長 岩井和彦

先日、RI会長よりメールが届きました。皆様もすでにご存じかもしれません、2025~2026年度 国際ロータリー会長に選出されていたマリオ・デ・カマルゴ会長エレクトが、会長就任を辞退する旨の通知を提出されたとのことです。メールの日付からすると、たぶん6月9日の夜遅くにこの書簡がRIに届いたようです。

その内容は、個人的・ビジネス面の懸念により辞任が必要であること、また、これまでロータリーに奉仕できたことへの感謝の思いも綴られていたそうです。

現在、国際ロータリー理事会が開かれ、新しい次期会長を選出するためのプロセスが決定されるそうです

が、早く体制が整って次年度がスムーズに動き出すことを願うばかりです。

メールがもう1通届いておりまして、あわせて「2026年国際大会」に関する案内をさせていただきます。2026年のロータリー国際大会は、台北（台湾）で開催されます。登録はまもなく開始されるそうですが、登録開始から5日間は最大の割引が適用されることがあります。日本からも近い開催地となりますので参加を検討されてはいかがでしょうか？また、登録はオンライン登録を勧められており、その利点として5つほど挙げられています。①昼食会のチケットを、売り切れる前に確保できる。②登録完了後、詳細が記載された確認メールが即時に受け取れる。③オンラインなら登録情報の変更やキャンセルが即時に可能で、更新後には再確認メールも受取ることが出来る。④同じ登録グループに含まれる参加者全員のバッジを1名がまとめて受け取れる。⑤同一グループの参加者全員が、同じ時間の開会式に割り当てられる。大勢での参加を予定されている場合はオンライン登録を利用してはいかがでしょうか。

話は変わりますが、本日6月13日は「小さな親切」運動スタートの日だそうです。1963年3月、東京大学の卒業式で茅誠司総長が卒業生に向けて送った言葉がきっかけとなり、卒業から3か月後の6月13日にスタートしたそうです。総長の卒業式の告辞を紹介させていただきます。

皆さん、この席で諸君にお願いすることは、「小さな親切」を勇気をもってやっていただきたい。そしてそれが、やがては日本の社会の隅々までを埋めつくすであろう親切というなだれの芽としていただきたい。

大学で学んだ様々な知識や教養を、ただ頭の中に百科事典のように蓄えておくだけでは立派な社会人とはなれません。その教養を社会人としての生活の中に生かしていくには、やろうとすれば誰でもできる「小さな親切」を絶えず行っていくことが大切です。「小さな親切」はバラバラな知識を融合させる粘着剤の役目を果たすのです。

日本の未来を担う学生たちを前に語られたある言葉に大変感銘を受けましたので、ご紹介させていただきました。最近はあまり耳にすることが少なくなった「小さな親切」運動ですが、ロータリアンとして実行できるよう頑張ろうと思ったところです。

最後になりますが、今週から2回にわたり次年度委員会が本格的に動き出しております。私の年度も本日と来週のクラブ協議会を持ちまして終わろうとしています、各委員長さんには本年度の委員会活動を発表していただきますので最後までよろしくお願ひ申し上げます。会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 伊久美早利

○定例理事会 (6/6) 報告

先週は賀寿会例会だったため、報告していませんでしたが次のお二人からも退会の申し出があり理事会で承認していますので報告します

・1号議案 会員退会申し出の件

宮原和広会員 1996年入会

永尾禎規会員 2003年入会

○2025~26年度 R L I スケジュールのお知らせ

パートI 9月27日 (土) ~28日 (日)

大分市コンパルホール

パートII 11月8日 (土) 熊本市民会館

会場の都合上1日開催です

パートIII 2月21日~22日 (日) 場所未定 (大分)

卒後コース 4月~5月オンライン開催の予定

○今後の例会について

・6/20 クラブ協議会 (後半)

・6/27 最終例会

・7/4 塚本年度 第1回例会 (新旧役員交替)

出席率報告

委員長 吉野孝司

現会員数	52名	出席免除会員数	0名
出席義務会員数	52名		
欠席者数	15名		
出席者数	37名		
免除会員出席数	0名		

本日の出席率
71.15%

入会式

ありむらみつひろ
有村充広会員

・新会員紹介

推薦者 北 昌二郎会員

本日入会の有村充広君のご紹介ということで少しお話をさせていただきます。もっとも、すでにご存じの方も多いことと思います。私は充広君のお父さまである有村隆徳さんが会長を務めておられた時に、ロータリーに入会させていただきました。有村隆徳さんには本当に数え切れないほどお世話になりました、感謝の気持ちを言葉で表すのが難しいほどです。ゴルフに誘っていただいたのも有村さんで、特に印象に残っているのは、あるコンペで有村隆徳さんが235、私が140で、初めて賞をいただいたという思い出です。今でも心に残っている出来事です。

今回、充広君がこうして入会されることになり、とても嬉しく思っております。どうか皆さま、今後とも温かいお引き回しのほどよろしくお願ひ申し上げます。

・ロータリーバッジ贈呈・歓迎の言葉

・入会者挨拶



・援助する会員の指名

R情報委員長 安達玄一

新会員の有村充広様は、6月11日、当ホテルにて私と伊久美幹事同席のもと新会員オリエンテーションを受講され、本日めでたく入会されました。まずは親睦が最初のロータリー活動になると思いますので皆さん宜しくお願ひ致します。

当クラブでは、新会員がクラブに早く溶け込めるよう援助する会員を指名することになっています。今回は、有村会員の推薦者である北会員にお願いいたします。宜しくお願ひ致します。

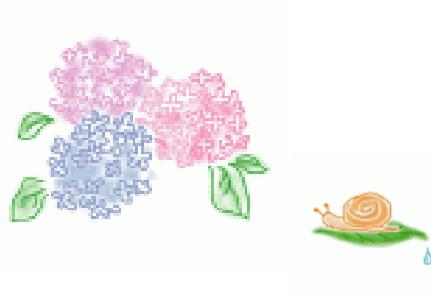
・所属委員会の発表

幹事 伊久美早利

有村充広会員の所属委員会を発表します。

会報委員会・職業奉仕委員会

委員会の皆様、宜しくお願ひいたします。



【親睦委員会】

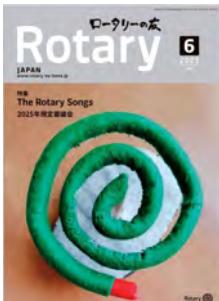
6月結婚祝い	
伊久美早利会員 10日	山口貴弘会員 12日
加登住 亮会員 23日	
6月誕生祝い	
塚本哲也会員 7日	葉山稔洋会員 29日
戸高克彦会員 29日	



【雑誌委員会】

ロータリーの友 6月号紹介

委員長 新堀純子



皆さん、ロータリーソングがどのように始まったかご存じですか？今月号はロータリーソングにまつわる特集が組んでありますのでご紹介します。

横組み

P8 今月の特集 ロータリーソングについて

例会での合唱の始まりについて→ 食後の例会で退屈な仕事上の会話が続いたため眠気がきたのでRCクラブ5番目の会員のラグルス氏が唐突に立ち上がって「おい みんなで歌おう」とその場にいた会員と歌ったのがきっかけ。その場にいたRCの創始者ポールハリス氏も最初は戸惑ったが例会場が良い雰囲気となつたのを実感したそうです。

例会での合唱の定着は→ 創立2年目、会員数が増える一方で、「親睦と利益」を重視するグループと、「社会奉仕」を重視するグループとの間で意見の対立が起こり、クラブ解散の危機に直面しました。またもやラグルス氏が「おい みんなで歌おう」と呼びかけ、皆で歌ったことで空気が和らぎ、クラブは団結を取り戻したと言われています。ラグルス氏曰く「会員が異なった方向に進もうとするとき、グループで歌うことは、しばしば会員を再集結させる最良の方法である」

・ラグルス氏について

ロータリーの象徴でもある“馬車の歯車”を選んだ人でもあります。

P9 日本独自のロータリーソングの誕生

日本で最初に日本独自のRCソングを披露したのは、1925年の名古屋ロータリークラブです。日本RC創始者の米山梅吉氏が1から10までアメリカ式にやる必要はない、日本語のRCソングを作ること 英語

のRCソングを日本語に訳すること」と呼びかけ、それがきっかけで全国でオリジナルなRCソング作りが加速しました。名古屋に続き、大阪や東京でも次々を作られ、1935年の京都で開催された地区大会では「奉仕の理想」「われらの生業」が公募で選ばれ、今もなお歌い継がれています。

「手に手つないで」「それでこそロータリー」誕生の経緯

戦後、日本が国際ロータリーに復帰した際には、新たな時代にふさわしい明るいロータリーソングが求め募集しました。特に「手に手つないで」は、日本のロータリーが東西2つの地区に分かれるにあたり、互いに協力し合おうという誓いの歌であった。

・東京RC矢野氏どういう人？

当時第一生命の会長であり美声の持ち主として知られ、1964年の函館RC会報誌には、彼が札幌行きの飛行機の中で「手に手つないで」を完成させたこと、また中学時代の同級生である会報担当者が「ソングリーダーの役割こそ、例会の雰囲気づくりに重要である」と語っている様子が紹介されています。

SAAは会場の規律も守る責任者だと認識していましたが例会の盛り上げ役でもあるとは知りませんでした。何も考えず今までタクトを振っていました。ロータリーソングで会場を盛り上げる…なかなか難しいですね。手をつないで歌う、というスタイルは、1961年に神戸で開催された地区大会前夜祭で初めて導入されたそうです。

P10～P13 各クラブ独自のRCソングをご紹介
QRコードでその様子が見れるようになっています。新入会員を歓迎する歌もあるそうです。

我がクラブもどなたか作詞作曲いかがでしょうか？

他にも見所がたくさんあります。

P14～ 2025年規定審議会リポート

3年ごとに行われる規定審議会について、実際にシカゴで開催された規定審議会に参加された代表議員の生の声が書いてあります。

P28 第2660地区が大阪関西万博のテーマウイークパートナーに！

2025年8月1日（金）ONLINE 最新情報は記載のURLまたは2次元コードから！

縦組み

P43 内外よろず案内

東京クロスシティーRC グルメ同好会作

「ロータリー飲食なび」

ロータリー経営の飲食店・あの有名な店も
予約でロータリー特典もあり

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・有村充広会員 入会ありがとうございます。
これからよろしくお願ひいたします。
- ・増田会員 有村会員の入会を祝して
- ・岩井会長 クラブ管理運営の委員長様には一年間
大変お世話になりました。有村会員の入会を歓迎
します。

- ・**延岡会員** 有村充広様、入会おめでとうございます。ご活躍を期待しております。
- ・**大久保会員** 有村会員の入会おめでとうございます。ロータリーを楽しんで下さい。
- ・**伊久美幹事** 有村充広会員の入会を心から祝します。出席100%目指して頑張ってください。
- ・**戸高会員** 有村充広さんご入会おめでとうございます。また、誕生祝いいただきありがとうございます。
- ・**中川会員** 会議の為、1:06以降に早退いたします。
- ・**塚本会員** 有村充広会員の入会を歓迎します。どうぞ宜しくお願いします。
- ・**岡本会員** 有村会員、改めてこれからよろしくお願ひいたします。
- ・**鳥井会員 平田会員 浅野会員 井手会員 山口会員 石藏会員より** 賀寿祝い感謝！

〈R財団〉

- ・**新堀会員** ノルマ達成！！
- ・**水野会員** 有村充広会員の入会を歓迎申し上げます。
- ・**葉山会員** 有村充広君の入会を祈念して

〈米山記念奨学〉

- ・**葉山会員** R財団カードと同文

〈人吉RC奨学基金〉

- ・**葉山会員** R財団カードと同文

点鐘 岩井和彦 会長



第3回クラブ協議会 前半

進行 岩井和彦会長

【人吉RC奨学基金委員会】 委員長 葉山稔洋
当初掲げた方針及び計画は、おおかた皆さんのご協力のお陰で実施出来ました。

人吉RC奨学基金5月末

- ①奨学金カード寄付33000、
- ②ゴルフ愛好会チャリティー寄付33520、
- ③前期寄付 (48名×1000) 48000
- ④後期寄付 (52名×1000) 52000を合わせて、100,000円となっています。

A.一般寄付は、170,520円 予算20万

B.特別寄付は、5名の方から165000円 予算15万

寄附総額は、335520円 昨年342572

※各高校に依頼する時期を10月に繰上げる事

※奨学生の受給年数などの規約整備について

この2点申し送り事項とし、次年度に引き継ぎたいと思います。

【人吉RC戦略計画委員会】 委員長 水野虎彦

今年度は、我がクラブの戦略計画を立案するための委員会メンバーを主にパスト会長を中心とした構成としました。

第1回の委員会を11月6日に開きました。

昨年度に実施した会員アンケートの分析結果をもとにクラブの長所・短所、更に地域の機会と課題を洗い出しました。それらを今度は11月15日のクラブフォーラムで会員皆様に「人吉RCが目指すべき未来像」というテーマで討議して頂きました。

戦略計画の第2段階まできましたので今後は第3段階（計画の作成）に進んで参ります。幸い、地区的戦略計画委員の伊久美幹事がいらっしゃいますので大変頼りにしております。どうか宜しくお願ひ致します。

【R情報委員会】

委員長 安達玄一

今期のR情報委員会は、3つの計画を立てました。

1番目が3分間R情報の発信です。2月の創立記念例会にもたっぷり時間を戴きました。

2番目が新入会員へのオリエンテーションと同時にロータリー読本を渡しロータリーへの理解を深めもらう事でした。

3番目の計画が、3年に一度開催されるロータリーの立法機関である規定審議会報告です。先日の会長の時間に岩井会長から概略の話がありましたが、私も岩井会長のお友達でもあるチョット君に聞き、そして自分でも調べてみたら、すったもんだの

末、会員の人頭分担金が3年間徐々に3.5ドルから3.7ドル増加すること、地区大会の開催を任意とする事が承認されました。他には、新クラブを設立する際の最低会員数が20名から15名になる事。それと「政治的中立性の再確認」が明確に再確認されました。

以上が主な改定点です。委員会報告が最後になるこの場で、規定審議会報告とさせていただきました。今後R情報や様々な情報は、チョット君に聞いたら、現在まで記録に残ったことや人間が考えた事は殆んど全てが誰にでも分かるようになります。様々な情報がますます正確になり、その見極めも重要になります。我々が後れを取らないためにはチョット君が考えもしないような発想をしていくか、岩井会長みたいに仲良くやる事が1つの手かもしれません。

以上報告とします。1年間有り難うございました。

【親睦委員会】

委員長 永尾禎規

一年間、計画通りに活動を進めることができました。先週の賀寿会をもって、今年度の親睦委員会のすべての行事を無事に終えることができました。

これもひとえに、会員の皆様のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

【SAA】

委員長 平田フク

例会が滞りなく進行するよう、設営準備、座席配置、来訪者への対応などを行い、明るく楽しい雰囲気の中で秩序を保ちつつ、会長の方針である「ロータリーを楽しむ」の実現に向けて、一年間努めてまいりました。

委員の皆さんにはそれぞれ担当の部所をお願いし、責任をもって取り組んでいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ひとつ残念だったのは、ロータリーソングの指揮をいつも楽しみに引き受けてくださっていた中島パスト会長が、途中でご欠席となってしまったことです。

また、毎週水曜日の11時からは、会長・幹事・プログラム委員長との打ち合わせにも参加し、例会が円滑に運営できるよう心がけてまいりました。

そのおかげで、SAAメンバー全員が協力し合い、仲良く楽しく、一年間の例会を無事に終えることができました。例会も残すところあと2回となりました。SAAの皆さん、この一年間本当にありがとうございました。

【プログラム委員会】

委員長 春木 顕

プログラム委員会の今年度の方針としては、会長・幹事・関連委員長の皆さんとしっかりと報告・連絡・相談を行なながら、年間を通じてすべての例会プログラムがスローガン「もっと、ロータリーを楽しもう」につながるよう調整することが一番の目標でした。

プログラムの打合せは、当初は毎週水曜日の13時30分から開催する予定でしたが、実際には11時からの開催がほとんどとなりました。それでも、3週間先までのプログラムの打ち合わせを予定通り行うことができ、準備もスムーズに進めることができました。

特にありがたかったのは、各委員会の委員長の皆

さんが積極的にご協力くださったおかげで、月間卓話を4本以上実施できることです。また、新会員が多かったこともあり、さまざまな立場からのお話を伺うことができ、バラエティに富んだ内容になったと思います。

そして何より、すべての例会がほぼ時間通りに終了できたことがとても良かった点だと思います。会員の皆さんのご協力に心より感謝申し上げます。

【ニコニコ箱・出席委員会】

委員長 吉野孝司

今年度の活動についてご報告申し上げます。

まず、(ニコニコ箱)についてですが、今年度はスマイル目標額として100万円を掲げ、取り組んでまいりました。特に「全員スマイル」の実施回数を、昨年度の7回から9回へと2回増やし、皆さまのご協力のもと、より多くのスマイルを集めることができました。また、例会や各種イベントの際には、「スマイル」や「ごめんね」のご協力を多数いただきました。その積み重ねが実を結び、目標額の100万円を超える見込みとなっております。

このご厚意は、今後の奉仕活動資金として活用され、ロータリーの目的である「奉仕の理念」の実現に大きく貢献することとなります。皆さまの温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

次に、(出席)に関してですが、昨年は8月9日に出席率100%表彰を実施いたしました。次年度も同様に、8月に表彰を予定しております。出席はクラブの活力の源であり、皆さまの継続的なご参加が、クラブの一体感を高めていると実感しております。

1年間にわたり、委員会活動にご理解とご協力を賜りましたこと、改めて御礼申し上げます。

【会員増強委員会】

委員長 水野虎彦

8月30日の例会で計画しておりました増強出前セミナー卓話が台風10号の為例会取り止めとなり残念ながら中止となり、その後の卓話の機会がなく残念ながら実施しておりません。

会員の増減については、今年度7月当初48名のスタートでございました。8月9日には田口会員・小川会員・大山会員3名の新会員、更に11月1日に長船会員、本日は有村会員をお迎えすることができました。5名の若手会員をお迎えし更にクラブにも活気上昇した印象でございます。

それから今後の新会員候補者を向かい入れる手順についての変更は前回の協議会でお話したとおりです。1年間皆様のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

次年度は大山会員が引き継いで頂けることとなつており、次年度の方針・計画案も拝読させて頂きました。大山会員は今年度入会されたばかりでありますからも「なぜ会員増強が必要なのか?」ということも深く理解されておられて感服致しました。また、塚本エレクトの人選のお目の高さにも重ねて感服したところでございます。そして大山次年度委員長は「会員増強は会員全員で取り組む」と仰っておられますので、どうか次年度も会員皆様全員で宜しくお願い致します。

【職業分類 会員選考委員会】

(宮原和広委員長 水野代読)

期首48名でスタートした会員は4名の新入会員増加により現在52名になりました。新入会員4名は下記の通りです。

(入会日)	(会員名)	(職業分類)
2024.8.9	小川孝弘会員	建具製造
2024.8.9	大山善生会員	水道工事
2024.8.9	田口善浩会員	旅館
2024.11.1	長船法文会員	通信設備工事

1年間、会員増強への御協力ありがとうございました。

【公共イメージ委員会】 委員長 石藏尚之

今年度の委員会計画は、恒例の青井阿蘇神社参拝と各種団体表敬訪問からスタートしました。

まず、ロータリー情報の宝庫である「マイロータリー」の登録70%を目標にいたしましたが、登録のための時間を例会に設けることができず、申し訳ありませんでした。その結果、今日現在の登録割合は42.31%にとどまり、第2720地区平均の51.61%をも下回っています。事務局の緒方さんにお尋ねいただければ登録手順はわかりますので、登録を進めていただければと思います。

という方針のもと活動してきました。ホームページの更新は頻繁とは言えず、何とか体裁を保ったといったところです。フェイスブックは細々ながらも更新しておりますが、広がりに欠ける気がしております、ロータリーの活動を知らない、あるいは関心のない方にも伝えるためには、SNSの活用に工夫が必要だと感じました。一方、新聞などのメディアでは新役員紹介、岩井会長のインタビュー、チャレンジカップなどが取り上げられました。

組織の基盤を作る会員増強のためにも公共イメージ向上は欠かせませんので、これからも関心を持って参ります。1年間お世話になりました。

【雑誌委員会】 委員長 新堀純子

ロータリーの友の紹介は委員全員で行い一巡しました。今年度は新人の方や暦年数が浅くまだロータリーの友の紹介をやっていなかった方にもお願ひしました。今年度の目標は人吉RCの何かがロータリーの友に載ることだったので、俳句や川柳など以前皆さんのが例会の時に詠まれたものを勝手に応募しておりましたが 残念ながら全て落選しております。

しかしながら、思いがけず能登でのキッチンカーの活動のお話をいただき公共イメージ委員長 石藏会員にお願いして記事を書いていただき4月号に掲載されました。その記事については本田会員に紹介いただきました。公共イメージ委員会 キッチンカー管理運営委員会には感謝いたします。

そして、その記事を読まれた2620地区以外の所から 卓話に来てほしいと連絡があり、社会奉仕部門の地区委員として卓話に行ってまいります。

【会報委員会】 副委員長 吉沢雅人

会報委員長の有村会員が退会済ということで副委員長の吉沢よりご報告いたします。

方針・計画の通り、人吉ロータリークラブの例会の活動・イベントをわかりやすい会報にし、会員の方々にお知らせする活動を行ってまいりました。皆様のご協力のおかげで、各回の会報を滞りなく発行

することができました。また、ホームページ上にも会報をアップし、対外的にも人吉ロータリークラブの活動を発信することができました。卓話をいただいた方からの原稿の提出のご協力や、事務局の緒方さんにも大変な労力を割いていただき心より感謝申し上げます。次年度におきましても、皆様からのご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

閉 会

